



## BNPパリバ インベストメント・パートナーズ 「BNPパリバ アジア・ボンド・ファンド」を新たに設定

2012年3月5日

BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社

BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社（CEO 兼代表取締役社長：ティノ・モレース）は、追加型投資信託「BNPパリバアジア・ボンド・ファンド」を新たに設定、運用を開始する予定です。販売会社は西日本シティ TT 証券、水戸証券、百五証券の3社で、当初申込期間は2012年3月5日から3月23日、継続申込期間は2012年3月26日以降となります。

「BNPパリバアジア・ボンド・ファンド」は、日本を除くアジア諸国・地域の国債、政府機関債及び社債等を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目標に運用します。投資対象ファンドである「BNPパリバ L1 ボンド・アジア（除く日本）」は約14年間の運用実績を有する世界でもっとも長い歴史のあるアジア債券ファンドの1つであり、アジア債券市場の信用力、金利、為替を駆使して、信託財産の着実な成長を目指します。

BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社 CEO 兼代表取締役社長であるティノ・モレースは次のように述べています。

「この度、日本の個人投資家の皆様に、弊社のアジア地域の運用拠点による運用能力を活用した商品をお届けできることを大変うれしく思います。当ファンドの投資家の皆様には、アジア地域の運用スペシャリストによる高い専門知識が結集することで創出される最大限のメリットをご享受いただけるものと確信しております。」

### ファンドの特色

1. **日本を除くアジア諸国・地域の国債、政府機関債及び社債等を実質的な主要投資対象とします。**
  - 当ファンドは、ルクセンブルク籍の外国投資信託証券「BNPパリバ L1 ボンド・アジア（除く日本）クラシック-MD シェア」（米ドル建て）（以下、外国投資信託証券といいます）を主要投資対象として、ファンド・オブ・ファンズ形式で運用を行います。
  - 当ファンドは、外国投資信託証券への投資を通じて、米ドル建て及び日本を除くアジア諸国・地域の現地通貨建て債券等に投資を行います。
2. **米ドル建ての外国投資信託証券に対しては、為替変動リスクを軽減するために、対円での為替ヘッジを行います。**
3. **毎月決算を行い、収益分配を行います。**
  - 毎月25日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて収益分配を行います。  
信託財産の状況によっては分配を行わないこともあります。
  - 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益及び売買益（評価益を含みます）等の全額とします。





### ファンドの主なリスク

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主として債券などの値動きのある有価証券（外貨建資産には為替変動リスクがあります）に実質的に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り投資元本を割込むことがあります。また、運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

当ファンドの主なリスクには、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、流動性リスク、信用リスク等があります。ファンドのリスクは上記に限定されるものではありません。

詳しくは投資信託目論見書（交付目論見書）をご覧ください。

### お申込メモ

購入の申込期間	当初申込期間：2012年3月5日～2012年3月23日 継続申込期間：2012年3月26日以降
設定日	2012年3月26日
信託期間	2012年3月26日～2017年3月27日（約5年）
購入コース	分配金受取コース・分配金再投資コース
購入単位	最低単位を1円単位または1口単位として販売会社が定める単位
購入価額	（当初申込期間）1万口当たり1万円 （継続申込期間）購入申込受付日の翌営業日の基準価額
購入・換金の受付	原則として、毎営業日の午後3時までに受け付けます。 （ルクセンブルクの銀行休業日または投資対象とする投資信託証券の購入・換金申込みの受付が行われない日や価格が算出されない日を除く。）
換金単位	1口単位または販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払開始日	換金代金の支払開始日換金申込受付日から起算して、原則として6営業日目から支払います。
決算日	毎月25日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、信託財産の状況によっては分配を行わない場合があります。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止または取消しすることがあります。
繰上償還	受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合等には、信託を終了させる場合があります。
課税関係	原則として、収益分配時の普通分配金ならびに換金時及び償還時の差益（譲渡益）に対して課税されます。（なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。）

### 投資者が直接負担する費用

#### ●購入時

購入手数料	購入申込受付日の翌営業日の基準価額に3.15%（税抜3.0%）を上限に販売会社が定めた料率を乗じて得た額
-------	--

#### ●換金時

信託財産留保額	ありません
---------	-------



## 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

### ●保有期間

運用管理費用 (信託報酬)	信託財産の純資産総額に年率1.155% (税抜1.10%) を乗じて得た額 ※上記の他に、ファンドが投資する外国投資信託証券「BNPパリバL1債券・アジア (除く日本) クラシック-MDシェア」に関してその純資産総額に対して実質で最大年率0.35%の運用報酬がかかります。同様に、投資信託証券「フォルティス日本短期債券ファンド (適格機関投資家限定)」に関してその純資産総額に対して年率0.21% (税抜0.20%) の信託報酬がかかります。実質的にご負担いただく信託報酬率は、概ね年率1.505% (税抜1.45%) となります。
その他の費用・手数料	組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管料、信託財産の財務諸表にかかる監査費用、法定書面の作成、印刷及び配布にかかる費用等 ※上記の費用の他に外国投資信託証券「BNPパリバL1債券・アジア (除く日本) クラシック-MDシェア」においては、保管・管理事務費用 (純資産総額に対して最大年率0.25%)、組入有価証券等の売買委託手数料、信託財産に関する租税、その他関連費用等がかかります。 「フォルティス日本短期債券ファンド (適格機関投資家限定)」においては、組入有価証券等の売買委託手数料、信託事務の処理に要する諸費用等がかかります。 ※「その他費用・手数料」のうち、料率・上限額等を表示していないものについては、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を表示することができません。

## 当ファンドの関係法人

委託会社	BNPパリバインベストメント・パートナーズ株式会社
受託会社	住友信託銀行株式会社 ※監督当局の認可等を前提として合併し、2012年4月1日付で三井住友信託銀行株式会社となる予定です。
販売会社	西日本シティTT証券株式会社 百五証券株式会社 水戸証券株式会社

## ご留意事項

本資料は、「BNPパリバアジア・債券・ファンド」に関する説明を行うために、BNPパリバインベストメント・パートナーズ株式会社が2012年3月に作成したものです。ご購入の際は、販売会社から必ず投資信託説明書 (交付目論見書) をあらかじめ、または同時にお受取りいただき、その内容をご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。本資料における統計等は、当社が信頼できると思われる外部情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。本資料中の数値、図表、見解や予測などは本資料作成時点でのものであり、予告なく変更する場合があります。尚、本資料中の過去の実績に関する数値、図表、見解や予測などを含むいかなる内容も将来の運用成績を保証するものではありません。

投資信託は、その商品性から次の特徴をご理解のうえお申込みくださいますようお願い申し上げます。投資信託は預金ではありません。投資信託は預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象とはなりません。投資信託は元本および利息を保証する商品ではありません。投資信託の設定・運用は投資信託委託会社が行います (販売会社は販売の窓口となります)。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。証券会社 (第一種金融商品取引業者) を通して購入されていない投資信託は、投資者保護基金の補償対象とはなりません。 (第一種金融商品取引業者) を通して購入されていない投資信託は、投資者保護基金の補償対象とはなりません。

**ご購入の際は、必ず投資信託説明書 (交付目論見書) をご覧ください。**



### **BNPパリバ インベストメント・パートナーズについて**

BNP パリバ インベストメント・パートナーズは BNP パリバ・グループの資産運用部門として、世界の金融機関や個人投資家向けに様々な資産運用サービスを提供しています。

700 人を超える各資産クラス向けのサービスに精通した運用担当者が、世界中の 60 の運用拠点によるネットワークを用いて、お客様とのパートナーシップを第一のコンセプトとした専門性の高いサービスを展開しています。総運用資産残高は 4,920 億ユーロ（2012 年 12 月末現在）を有し、ヨーロッパで上位 6 位に数えられ\*、世界では第 15 位\*の規模を誇っています。

\*出所：BNP パリバ インベストメント・パートナーズ 2011 年 9 月末現在

### **BNP パリバ インベストメント・パートナーズ株式会社**

〒100-6740 東京都千代田区丸の内 1-9-1 グラントウキョウ ノースタワー

[www.bnpparibas-ip.jp](http://www.bnpparibas-ip.jp)

金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第 378 号

加入協会：(社)投資信託協会

(社)日本証券投資顧問業協会

